

講師紹介

芭蕉と俳諧の世界



関西大学名誉教授

藤田 真一 氏

追手門学院大学（助教授）、京都府立大学（教授）、関西大学（教授）を経て、現在関西大学名誉教授。蕪村を中心に俳文学を研究。『蕪村 俳諧遊心』（若草書房、1999年）、『蕪村』（岩波新書、2000年）など、多くの著書を発表。また、社会人向けの講座でも教鞭をとるほか、各種メディアへの寄稿・出演も多数。芭蕉翁記念館の相談役も務めている。2019～20年度は、伊賀市文部科学大臣賞選考委員長を務めている。

伊賀流忍者



伊賀流忍者博物館名誉館長

川上 仁一 氏

甲賀流忍術の伴家忍之伝を受け継ぐ武術家で、甲賀流伴党 21代目宗師家。6歳から、尾張に伝わった系統の甲賀流忍術の一派である伴家忍之伝を学び、伴家に伝わる伊賀伝を含む、多くの流派を学び、体得。現在、福井県若狭町にて伴家忍之伝の研修所を開き、国内外に多くの門弟を持つ。また、伊賀流忍者博物館の名誉館長も務め、2012年1月には三重大学社会連携研究センターの社会連携特任教授に就任。世界に真実の忍術について発信している。

郷土資料



甲南大学教授

東谷 智 氏

甲南大学文学部歴史文化学科教授、日本史研究会編集委員。日本近世における藩政史や史料の整理・調査論を研究。その傍ら甲賀市や赤穂市など各地の自治体史編さん事業に参画し、『伊賀市史』編さん事業では編集委員を務めている。「藤堂藩の成立と伊賀」（甲南大学紀要・文学編、2012年）、「藤堂藩の藩政と伊賀」（三重大学歴史都市研究センター例会、2012年）など、藤堂藩や伊賀地域に関する論文・講演も多数。